相模台放課後児童クラブ　本室

児童クラブだより　３月号

２０２４年3月1日
社会福祉法人ピスティスの会
相模台放課後児童クラブ

　木々や花が芽吹き始める様子に、春の訪れを感じる季節となりました。４月の出会いから、あっという間に季節は巡り、１年が過ぎようとしています。
　初めは緊張した顔をしていた１年生も、笑ったり怒ったり泣いたりと様々な表情をみせてくれて、日々の出来事を通して成長していく様子が感じられます。３年生は、１年生を気にかけたり、お手伝いをしたりと、優しく思いやりのある姿が頼もしいです。
　残りの１カ月、一人ひとりが次の学年に向かって、自信をもって進めるよう、児童クラブでも励ましていきたいと思っております。

寒さになって、負けないぞ！

日が長くなってきて、施設屋外に出られるようになりました。なかなか跳べなかったホッピングやフラフープも、１年を通して練習して、すっかり上達しました。

いただきます～！

おやつの時間は、みんなが笑顔いっぱいの時間です。１年生と３年生が同じテーブルに座るので、楽しく会話する様子がみられます。

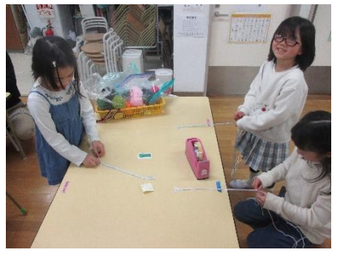
相模台工房

１月から行っている廃材を使った工作は、引き続き熱心に取り組んでいます。取っ手をつけてカゴにしてみたり、口がひらく竜をつくったり、ひらめきがたくさん詰まった作品が仕上がっています。

「むかしあそび」を楽しみました！！

２月はむかしあそびに取り組み、あきらめず挑戦する姿をみることができました。

あやとり



３ 本の毛糸を三つ編みして、MY あやとりの制作をしました。初めて三つ編みに挑戦する子もいましたが、練習して、次第にきつく編めるようになりました。

手作りコマ

ペットボトルのふたに穴をあけ、つまようじを通して、手作りコマを作りました。シールをはったり、色をぬったり、カラフルなコマが見事に回りました。

けん玉検定

２月から、けん玉検定をはじめました。「大皿」にのせる 10 級から、様々な技を成功させる１級を目指して、日々練習を重ねています。はじめは３年生が成功していましたが、次第に１年生の合格者も出るようになってきています。

３月の手作りおやつ

- ３月５日(火)
  のり塩ポテト
- ３月１５日(金)
  揚げパン（シュガー）